



選択に迷ったら「関心があること」を選んできた熊野仁美さん。大学では構造計算で答えが決まる構造物より、人の利用条件で状況が変わる交通政策分野に興味を抱いた。(株)オリエンタルコンサルタンツに入社して6年。どの業務も焦らず、淡々と仕事をこなすため「人生何回目？」と冗談で聞かれるほど冷静沈着。そんな熊野さんの、今後の課題や目標を聞く。

●技術職を選んだきっかけ

高校時代に校舎の建て替え工事がありました。それを見たとき「大きいものを作るってかっこいい」。自分もものづくりの未来を支えるひとりになりたい、と思ったことがきっかけです。大学の専攻も将来を見据えたものを選びました。

「ベストな選択」をするというよりも、その時々に興味があるものを選んでいきます。そうするとブレもなく、取るべき行動も見えてきます。

●現場の魅力や責務

この仕事は、必ずしも計算だけで答えが出るものではありません。例えば事故対策では、事故が起きる状況は人の行動などいろいろな利用条件の中で違ってきますので、想像を膨らませながら考えます。そこが、大きな魅力です。また、計画から完成まで比較的短期間(2〜3年)ですので、携わった業務の成果を早く知ることができます。実際に、路面標示やカラー舗装等の対策後の効果を確認し、事故が減っていると嬉しく思います。

道路は誰もが利用する社会インフラです。「国民・県民・市民の安心安全のため」という責任は忘れてはいけないと思います。また、「今」だけでなく「将来」も見据えた仕事をする必要があると考えています。

●仕事のこだわりやポリシー

「丁寧」に仕事をする心を心がけています。忙しいことが多い業界ですが、ひとつひとつの仕事は丁寧に、妥協したくないところはしっかりとこだわる性分です。その分、「速さ」は今後の課題だと認識しています。

入社当時は技術力あってこそ、と専門知識に固執していました。もちろん、そこは大事な部分であることは変わりません。けれど、仕事をする上で信頼関係を築くことも、同様

担い手シリーズ34

路面サインや標識で 道路交通の 安全・安心に貢献

熊野 仁美 入社6年目(技術士)
株式会社オリエンタルコンサルタンツ



熊野 仁美 (くまのひとみ)
福岡県出身。福岡大学工学部社会デザイン工学科卒業。平成29年4月株式会社オリエンタルコンサルタンツ入社
会社概要
株式会社オリエンタルコンサルタンツ九州支社
〒812-0011福岡市博多区博多駅前3-2-8住友生命博多ビル12F
TEL.092-402-4679 FAX.092-411-6268

<https://www.oriconsul.com>

に大切だと学びました。頼られやすい雰囲気、この人に聞けば大丈夫など、安心を抱かせる存在になる。結果的にコミュニケーションも円滑になるので、ミスも少なくなると思っています。

●自身の課題
仕事の内容については、検討プロセスを分かりやすく説明することが難しいところですが、自分が準備していた通りに説明するというより、相手の反応を見ながら話す順番や、話し方を変える。臨機応変に対応しなければいけないと、毎回肝に銘じています。

3月に技術士の資格を取得しました。名刺に技術士と書いてあれば、信用度も上がりますが、その分責任も重くなります。事故や渋滞など、業務の知識をさらにブラッシュアップしたいと思っています。

●今後の目標
直近の目標は、初めて管理技術者として携わっている業務をやりきることです。長期的には、発注者に信頼される技術者となることが目標です。さらに、ワークライフバランスのとれた働き方を実現したいと思っています。特に女性は、結婚・出産育児などの人生イベントとキャリアが天秤にかかることがあると思いますが、変わらず働き続けてキャリアアップを目指すことで、後進のために、その道を切り拓いてつなげたいと思います。